

「くるる」購入は440枚

綿内地区		川田地区		保科地区	
綿内北町	32	東川田	41	保科中央	61
綿内東町	35	町川田	38	保科温泉	35
綿内三区	36	牛島	20	保科南	24
綿内中央	17			若穂団地	18
綿内中町	83				
計	203	計	99	計	138

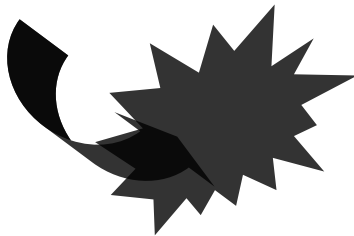


便利でお得な「くるる」カード

《 若穂自治協独自の路線バス利用促進策 》

購入率の上位は ① 保科温泉区 (28.7%) ② 在家区 (28.3%) ③ 森区 (26.5%)

若穂全体の購入率は12.0% ご協力ありがとうございました



== 追加募集のお知らせ ==

「見落としてしまった」などの声も多く寄せられたことから、ICカード「くるる」の追加募集をおこなうことになりました。希望者は 11月1日(火)~11月15日(土日除く)の間に、直接、自治協事務局(若穂支所内)へお申し込みください【期間厳守】。なお、1世帯で1枚ですので、すでに購入された世帯は対象外となります。

◎ 「通学定期補助」(購入費の10%)も10月から始まっています ◎

ただし、補助金申請は10月1日~翌年3月31日までの購入分は→翌4月に、4月1日~9月30日までの購入分は→翌10月となります。「定期券発行証明書」の添付が必要です。なくさないように保管しておいてください。証明書が発行されなかった場合は、その場で請求して貰いましょう。補助金申請の詳しいことは後日にお知らせします。【問】自治協事務局

【 ここでお詫びと訂正 】

「高等学校」も「中高一貫校」も対象です

「通学定期補助」をお知らせした『ほんわか・ほ通信』114号(10月1日発行)の記事中で、対象となる学校に肝心の「高等学校」「中等教育学校(中高一貫校)」を欠落させてしまいました(一部PRチラシでも)。お詫びして訂正いたします。



保科の男衆が輝いた「赤熊」

「素晴らしいね」「もっと大勢の人に見てほしかった」という声が…。関係者の皆さまに感謝です。

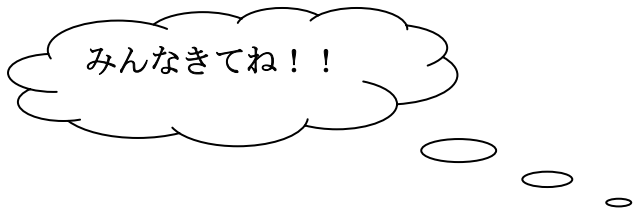
最高の秋日和に恵まれた十月十六日、保科高井穂神社の例大祭に合わせ、六年ぶりとなる赤熊(しゃあま)が奉納されました。沿道には多くの人が集まり、奴さんの見事なパフォーマンスに大きな拍手。馬に乗った殿様役の東条歩希君(八幡区)もかつこよかったですよ。

第四地区との地域間交流始まる!

10月25日は若穂から第四へ

11月15日は第四から若穂へ

若穂のパートナーとなる第四地区は、中央通りを善光寺に向かって西側にあたり、県庁や長野中央郵便局などがある市の中心部。県町、南県町、新田町、西後町、妻科、諏訪町で構成されています。今後、さまざまな交流を深めあいます。



[第7回]

わかほこどもまつり

◇日時 11月5日(土) 午後1時~4時
◇会場 若穂支所2F

「ボンボンつり」「おかしのかみどり」「わなげ」「『遊ばず』によるもよおしもの」「『紙芝居なんだから』のかみしばい」「アニメ鑑賞」それに「リサイクル広場」と企画はもりだくさん♥ぜったい楽しいからパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんもいっしょにね!

◇主催:子育て青少年部会(北原益男部会長代行)

全国大会出場を祝う 小林君と小宮山君



小林洸瑛君(川田小6年:牛島区)は全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(大阪府)へ、小宮山陸

君(上田西高3年:久保区)は全国高等学校軟式野球選手権大会(兵庫県)へそれぞれ出場。

9月21日の理事会において高山茂和自治協副会長より支援金を贈り顕彰しました。おめでとう!



今年も「若穂文化祭」 地域で創る文化の祭

《 作品展示 》 一若穂公民館 ホール及び1F教室一

11月1日(火) 午後1時~午後5時
2日(水) 午前9時~午後5時
3日(木) 午前9時~午後2時30分



《 演奏会 》 一若穂支所2Fホール一

11月3日(木) 午前11時30分~午後3時

【出演】綿内小合唱団・若穂エーデルワイス(コカリナ)・聖風流吟道会・ひまわり会(オカリナ)・ベルフレンズ・謡曲雪泉会・名曲うたおう会・アトリエ CoCo&保科小・泉コーラス・保科小金管バンド・若穂中吹奏楽部

《 野菜市 》 一若穂支所入り口付近一

11月3日(木) 午前10時~午後3時

◇主催:若穂文化振興会(坂口まき子会長) ◇共催:若穂公民館・若穂自治協



さあ、11月13日は若穂の「とびっくラン」です。

1700人の、ファミリーも含めたランナーが秋の若穂路を走ります。応援よろしくお願いします。ボランティアのご協力や資金カンパありがとうございます。

◇主催:とびっくラン実行委員会(石田治実行委員長)

話題 長野市は中山間地区の活性化のために《地域おこし協力隊》事業を推進しています。若穂地区(保科)対象でも2名(嘱託雇用)の協力隊員が公募され、全国から15名の応募があり10月18日(火)に面接がおこなわれました。



話題 10月5日夜の、台風18号による強風で若穂でも農作物に大きな被害が出ました。右の写真は若穂町誕生の年、昭和34年(1959)の台風被害の様子です。

